

令和3年2月20日 長野市での七段審査に幸いにも合格することが出来ました。

新宿剣連に入会し 9年余りご指導下さいました真砂威先生、吉山文男会長はじめ諸先生方のお陰と感謝しております。本当にありがとうございました。

昨年来、コロナ感染症のため稽古中止、その後も道場の使用に各種の制限が講じられていましたが今年に入り緊急事態宣言後は更に厳しい措置が執られ1月から2月にかけては参加者10名程の寂しい稽古会になりました。そんな厳しい状況下にも関わらず栗原正和先生は毎回足を運ばれ剣道形、基本稽古、地稽古、立会稽古等 各稽古毎に批評と噛んで含める様な丁寧な説明に加え自ら手本を示し指導して下さいました。基本の大切さ心構え間合いの大切さ打ち込む時の上肢下肢のバランス等、自分でも気づかぬうちに疎かになっていたところも気づかされ確認することが出来ました。大変ありがたく感謝の念に堪えません。ありがとうございました。

面を付け順番を待ちながら日頃の稽古を振り返り立会のイメージを描いていました。立ち姿、左手中心に懐大きく構える、落ち着いて相手の動きを見る、先を取り前へ攻め続ける相手の起こりを捉えて全力で打ち切る等、、、。

立会は自分でも驚くほど落ち着いていました。そして描いていたイメージに近い立会が出来たと思います。

私は今年の6月に79歳を迎えます。受審は今回を最後と決め臨んでおりました。合格の発表は喜びと安堵感の入り交った複雑な気持ちで受け止めました。

歳を重ねる毎に体力、筋力の衰え、上肢下肢のバランスの衰えを感じています。避けることの出来ない現実ですが少しでも防ぎ補うことが出来ればと稽古の無い日はほぼ欠かさずウォーキング、素振り、ダンベル使用の筋力体操を行っています。数年来、続けておりますが効果を感じています。是非試してみてください。

これからは厳しくとも楽しく稽古を続けて行きたいと考えております。

諸先生方そして稽古仲間の皆さん今後ともよろしく願いいたします。

令和3年3月17日

新井 傑